



製品データシート



EPW115 水性スピード プラサフ 86g/L VOC

製品

EPW 115	1K プライマーサフェーサー グレー
シンナー	T494
水性ガンクリーナー	T497
分離剤	T499

製品説明

本製品は、エンバイロベース HP と GRS デルトロンでスポットおよびパネル補修用として、最新の1液水性技術に基づいて開発されたプライマーサフェーサーです。

本製品は、金属素地に直接塗装することができ、VOC の排出量を大幅に削減するだけでなく、最先端を目指す工場に従来のウレタン系プライマーサフェーサーに代わり最新で最先端補修技術を提供します。

本製品は、約30分の自然乾燥(20°C)でサンディングができ、高品質と高生産性を提供します。

下地および塗装前処理



・製品を塗装する前に、電着塗膜又は新車オリジナル、旧塗膜等を PPG 推奨クリーナーで脱脂してください。



・金属素地(亜鉛メッキ鋼板等)	P180~320(空研ぎ)
・新車塗膜、旧塗膜	P320~400(空研ぎ)
・ファイバーグラス、プラスチック(GRP)、フィラー	P180~320(空研ぎ)
・電着コート	P180~320(空研ぎ)
・プラスチック素地	D820を塗装
・PPG GRS の下地製品	P320~400(空研ぎ)



混合比



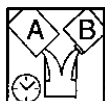
重量 EPW115:T494=100g:10g

容量 EPW115:T494=100:13

塗装前にボトルを数回振り攪拌してください。

注: はかりを使用して重量比で混合することを推奨します。

混合済み製品の詳細



可使時間(20℃)

24時間

塗装およびフラッシュオフ



スプレーガン設定(RP/HVLP)

口径

1.6 ~ 1.9 mm

エアーク

1.5 ~ 3.0 kg/cm²

吐出量

2 ~ 2.5 回転

* 使用するスプレーガンごとに各設定を調整してください。



スプレー塗装(20℃)

3 ~ 5 回 ウェットコート

(20.3 ~ 25.4 ミクロン/コート)

ローラー塗装(20℃)

3 ~ 5 回塗り

(20.3 ~ 25.4 ミクロン/コート)

ウレタンローラーは、発泡せずスムーズな塗装面を再現できるものをご使用ください。

また、スムーズな塗装面を再現させるためにシンナー調整が可能です。

推奨乾燥膜厚

63.5 ミクロン

研磨後に推奨塗膜厚を下回る場合には再塗装をしてください。



コート間フラッシュオフ(20℃)

3 ~ 5 分(艶が消えるまで乾燥)

スプレーガンでエアブローをしないでください。

上塗り前セッティング(20℃)

30 分以上

ただし、24 時間以内に上塗りしてください。

24 時間を越えた場合は、研磨後再塗装してください。

指触乾燥(20℃)

塗装表面が均一につや消しになった状態

サンディング可能時間(20℃)

30 分以上 湿度により変化します。

IR(赤外線)

40℃以上素地温度を上げないでください。

高湿度および低温度下での作業は、乾燥時間に影響することがあります。

上塗り塗料



上塗り塗料

GRSデルترون プライマー
GRSデルترون DG/BC
エンパイロベース HP

その他



調合および塗装時の注意

本製品の配合、保存時等にはプラスチック容器を使用してください。
金属容器の場合は防錆加工のものを使用してください。
スプレーガンでエアブローをせず、ブロアーを使用してください。



塗料の保管

5°C以上、35°C以下の環境の良い場所で保存してください。
寒冷地など5°C以下になる場合には保温庫の設置が必要になります。



器具の洗浄および廃液処理

使用後は、すべての器具をT497水性ガンクリーナーで洗浄してください。
塗料および廃液は、T499分離剤を使用し水と樹脂・顔料を分離し産廃処理してください。

VOC 情報

本製品（製品カテゴリー：IIB.c）に適用される欧州 VOC 規制値は、塗装時の状態で、最高 420g/リットルです。
本製品に含まれる VOC 量は塗装時の状態で86g/リットルです。

健康と安全

- ・このパッケージの内容は、製品を使用する前に他の成分とブレンドされなければなりません。パッケージを開ける前に、混合物はすべての部品の危険性がありますので、あなたは、すべてのコンポーネントのラベルや MSDS に警告メッセージを理解してください。
- ・不適切な取り扱いや使用、例えば、貧弱な噴霧技術、不適切な工学的制御および/または適切な個人用保護具(PPE)の不足、危険な状況やけがの原因になります。
- ・フォースプレー機器メーカーの説明書は、人身事故や火災を防止することができます。
- ・健康と火災危険制御のための十分な換気を行います。
- ・会社の方針、製品の MSDS および選択と呼吸保護具の適切訴えるための人工呼吸器メーカーの推奨事項に従ってください。
- ・従業員が適切社あたり呼吸器および規制要件の安全な使用で訓練されていることを確認してください。
- ・このような目や皮膚の保護などの適切な PPE を着用します。損傷の場合には、MSDS の応急処置手順を参照してください。
- ・別途ストア水系と溶剤系の廃棄物。適切な認定を受けたコンポーネントエージェンツはすべての水性廃棄物を処理する必要があります。廃棄物は、すべての連邦、州、地方および地域の法律および規則に従って処分されなければなりません。
- ・常に適用されるすべての注意事項を守って、良好な安全衛生慣行に従ってください。



ピーピージー・ジャパン株式会社

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-19-5-8F

電話:045-628-9041 ファックス:045-628-9042